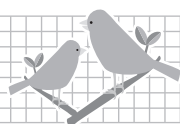


■税務署が開催する消費税軽減税率の説明会の今後の日程

開催日時	開催場所	定員	説明会の名称等	連絡先
2月15日 13:30～15:30	秋田市大町5-4-28 第一会館本館	30名	消費税軽減税率対策セミナー (秋田商工会議所と共催)	秋田商工会議所経営支援課 ☎018-866-6677
4月10日 13:30～14:30	大館市赤館町2-16 大館税務署	30名	軽減税率制度説明会	大館税務署法人課税部門 ☎0186-42-0671
4月17日 13:30～15:00	秋田市山王3-1-1 秋田県庁第二庁舎	250名	軽減税率制度説明会	秋田南税務署法人課税第一部門 ☎018-832-4121
4月18日 14:00～16:00	横手市中央町8-12 かまくら館	300名	軽減税率制度説明会	横手税務署法人課税部門 ☎0182-32-6090
4月19日 13:30～14:30	大館市赤館町2-16 大館税務署	30名	軽減税率制度説明会	大館税務署法人課税部門 ☎0186-42-0671
5月8日 13:30～14:30	大館市赤館町2-16 大館税務署	30名	軽減税率制度説明会	大館税務署法人課税部門 ☎0186-42-0671
5月17日 13:30～14:30	大館市赤館町2-16 大館税務署	30名	軽減税率制度説明会	大館税務署法人課税部門 ☎0186-42-0671
6月14日 13:30～15:00	秋田市中通2-6-1 秋田ビューホテル	200名	軽減税率制度説明会	秋田南税務署法人課税第一部門 ☎018-832-4121

話題の広場



新設組合紹介

発酵のまち横手FT事業協同組合

～麴の発酵技術を生かした商品開発を目指して～



佐々木理事長

【組合紹介・PR】

横手は昔から麴を生かした産業が盛んで、中でも、味噌づくりに関しては米麴を大豆の数倍入れて作る「米どころならではの製法」により、麴のほのかな甘みと芳醇な香りが特徴の味噌が地域

伝来の味、家庭の味として根付いてきました。

しかし、近年は人口の減少やライフスタイルの変化、即席調味料や即席みそ汁といった商品の台頭により、この伝統的な発酵調味料である味噌を取り巻く環境は厳しく、市場は縮小傾向となっていますが、一方で、微生物の働きで人間にとって有用な食べ物へと変化し栄養価も高くなるとされている「発酵食品」は、大きく注目されています。

そこで、各事業者が有しているFT(fermentation technology発酵技術)を生かし、更に美味

しく健康のための機能性を高める新商品開発(よきものづくり)を推進することを目的に事業協同組合を設立することといたしました。佐々木理事長は「健康長寿への貢献を目的に、原材料の生産者や関係機関にご協力・ご指導いただきながら機能性を高める商品開発を進めていけたらと思います。」と抱負を述べています。

- 所在地 秋田県横手市卸町8番4号
- 代表理事 佐々木 喜一
- 出資金 600,000円
- 地区 秋田県横手市の区域
- 組合員数 6名
- 主な事業 原材料及び副資材等の共同購買事業
商品の共同販売事業
商品の共同宣伝事業
味噌の製法及びブランド確立に関する調査・研究事業
- 成立年月日 平成31年1月11日

新理事長紹介

役員改選により、下記の方が新理事長に選出されましたので、ご紹介いたします。

比内町ジョイスタンプ協同組合(大館市)
理事長 米澤 正貴さん

組合員名：(株)米澤屋呉服店

役 職：代表取締役

就 任 日：平成30年11月28日

－会員組合の皆様へ－

本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しております。

新しい理事長が選出された場合は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお知らせください。

支援団体活動レポート

ボウリング大会&商工中金との懇談会を開催

～秋田県中小企業団体事務局協議会～

12月20日(木)、秋田市のブルックリンストライクにおいて、秋田県中小企業団体事務局協議会(佐藤弘幸会長)が主催する「ボウリング大会(交流親睦事業)」が開催されました。このボウリング大会は会員同士の交流・連携を深め、加入促進を図ることを目的に開催しており今年で6回目となります。組合事務局等から16名が参加し、6チームに分かれ白熱したゲームを繰り広げられました。その後、第一会館に会場を移して行われた表彰式の成績発表、懇親会では参加者は大いに盛り上がりました。



[ボウリング大会参加者の皆さん]

また、交流親睦事業に先立ち第一会館において開催した株式会社商工組合中央金庫秋田支店(奥田峰利支店長)との懇談会(組合事務局

懇談会)では、商工中金が現在行っている中小企業の経営支援総合金融サービス事業の紹介がなされ、ニーズ起点の課題解決につながるソリューション提供について説明されました。各出席者からは現在組合が抱えている課題について意見が出され、今後の課題解決に向けて情報共有を積極的に推し進めていくこととしました。



[組合事務局懇談会の様子]

【大会成績】	(敬称略)
(個人優勝)	
秋田県中小企業団体中央会	山本繁広
(団体優勝)	
秋田市工業団地協同組合	須田清子
秋田県バス事業協同組合	明石昌子
秋田県中小企業団体中央会	稲葉 健

平成30年度分確定申告について(国税庁)

2月18日(月)より平成30年度分の確定申告が始まります。なお、納期限は以下のとおりです。

- ー 所得税及び復興特別所得税、贈与税ー
平成31年3月15日(金)まで
- ー 消費税及び地方消費税(個人事業者)ー
平成31年4月1日(月)まで

国税庁のホームページでは、納税者の皆様の利便性向上のため、確定申告書等などが作成できる「確定申告書等作成コーナー」や、スマートフォンなどからインターネットを利用して申告・納税ができる「e-Tax(イータックス)」を多くの皆様にご利用いただくようおすすめしていますので、是非ご利用ください。



平成30年分 **確定申告** 申告と納税

窓口での相談・申告書の受付は、平成31年2月18日(月)からです。

所得税および復興特別所得税 贈与税
平成31年 **3月15日(金)まで**

消費税および地方消費税 (個人事業者)
平成31年 **4月1日(月)まで**

確定申告書の作成に当たっては、「復興特別所得税」の記載漏れのないようご注意ください。

国税庁

[国税庁ホームページ]

<https://www.nta.go.jp/index.htm>

中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

「ものづくり補助金」を担当して2年半になる佐藤です。「ものづくり補助金」事務局は、11名の所帯で、中央会階上の6階フロアに事務所を置いています。本事業は、中小企業の機械設備等の導入促進のため、国の平成24年度補正事業として始まり、毎年多少の見直しを行いながら新年度も実施の見込みとなっています。これまでの6年間で、延べ500弱の県内中小企業に約46億円の補助金を交付してきました。

事務局のメインテーマは、「ものづくり事業」の円滑な推進であり、補助金としての要件を満たすために各種書類の精査を行い、機械設備の現況確認のために県内各地の企業に足を運んでいます。それぞれの工場に個性があり、業界動向や課題など現場の声を直接聞かせて頂くことで、地域経済や家計をしっかりと支えている中小企業の力強さを実感しています。

会社の生産性向上や将来ビジョン構築のため、「ものづくり補助金」はいいステップになると思います。是非ご活用をご検討下さい!

さて、後半は趣味の話へ。とは言っても「30年やっても80台が出せないゴルフ」、「刺激のない1円パチンコ」、「体力の衰えにがく然

とし、マッサージやサウナが目的になっているスポーツジム」など先細りなものがほとんどですが……。

ずっと続いているのが、ヤクルトスワローズの応援です。時は昭和53年春、大学野球の聖地神宮球場で校歌を覚え、そこを本拠地にしていたのがスワローズでした。この年、球団創設29年目で日本一になり、なぜか後楽園球場で開催された日本シリーズ最終戦は球場で観戦し、今でも記憶に鮮やかです。順位への拘りは昔も今もあまりなく、最近ネット中継でまったり楽しんでいますが、広島熱狂を見ると正直羨ましい気はします。

さて、平成の時代を中央会で過ごし、取り巻く環境の変化を痛感してきましたが、最近のAIやIoTの動きを見ているとさらに変化の加速度を増しているように思います。ネガティブデータが多い秋田に、何か反転攻勢のきっかけは無いかな? そんなことを考えながら、中央会でのラストイヤーを送りたいと考えている今日この頃です。



[記 事業振興部部長待遇 佐藤郁夫]